



“第19回三陸気仙沼の求評見本市”で協力 ～三陸気仙沼物産品の消費促進・情報発信で支援活動～

サッポロビール株式会社は、東北復興支援の一環として今年も2月4日（水）に当社の本社所在地である恵比寿ガーデンプレイス（東京都渋谷区）にて第19回「三陸気仙沼の求評見本市」（三陸気仙沼の物産展実行委員会主催）の会場費を負担するなど、三陸気仙沼物産品の消費促進と情報発信のために支援を行います。

同見本市は、気仙沼市内の食品メーカー等24事業者が出展し、気仙沼物産品の販路開拓・拡大を目指し全国の食品流通関係の方々にアピールするものです。

サッポロビールは、今後も東北支援の重点テーマである 次世代育成、 物産品の消費促進、 情報発信の3点を掲げ、東北復興に向け支援を継続していきます。

記

1. 「三陸気仙沼の求評見本市～気仙沼の食品見本市・商談会～」

開催日時 平成26年2月4日（火） 11：00～16：00

場所 恵比寿ガーデンプレイス「ザ・ガーデンホール」

東京都目黒区三田1 13 2

内容 見本市・商談会

気仙沼市の24事業者が製造を再開した物産品の出展

サイト <http://www.city.kesennuma.lg.jp/www/contents/1389149050983/index.html>

2. これまでの気仙沼への支援策

(1) プロバスケットチーム仙台89ERSの公式試合に気仙沼の皆様約4,000名を無料招待

2012年10月13・14日に気仙沼で開催された、サッポロビールが応援するプロバスケットチーム仙台89ERS主催の公式試合「SAPPORO三陸復興支援シリーズ IN 気仙沼」(気仙沼市総合体育館)に、気仙沼の皆様約4,000名を無料で招待。

(2) 気仙沼つばきマラソンに協力

2013年4月21日に開催された、第30回気仙沼つばきマラソンに協力。このマラソン大会には1,700名が参加。参加者の方には県外の方も多く、参加者の方に仙台・宮城デスティネーション缶ビールを提供し、観光誘致促進を支援。

(3) 宮城県で最初再開した気仙沼大島（小田の浜）の海水浴場の海開きを支援

2013年気仙沼大島（小田の浜）の海水浴場の海開きにおいて大島観光協会を通じてメインイベント「ビーサン飛ばし・大声大会」へ賞品を提供。

(4) 2013年SENDAI光のページェントにおいて「YEBISU BAR（エビスバー）」を出店
2013年12月6日から20日間開催した「SENDAI光のページェント」にグループ会社サッポロライオンが「YEBISU BAR」を出店し、東北物産のPRとして「気仙沼シャーカナゲット」をはじめ「宮城笹かま」や「牛タンのスマート」などを販売。

以上